

2024(令和6)年度 カリキュラム (予定であり、変更になる場合があります)

**修了要件** 40単位以上(必修:16単位/選択:24単位以上)

**学修方法** R:レポート S:スクーリング SR:スクーリング・レポート

開講年次	科目名	単位数		授業料(円)	学修方法			スクーリング 受講料(円)	備考
		必修	選択		R	S	SR		
<b>共通科目群</b>									
1年次	持続可能な発展研究1	4		44,000	○			-	
	環境経営論	4		44,000	○			-	
	環境学演習	4		44,000			○	30,000	
<b>地域環境マネジメント科目群</b>									
1・2年次	緑地環境計画論		2	22,000	○			-	
	都市環境心理学		2	22,000		○		15,000	
	地域環境政策論		2	22,000	○			-	
	環境コミュニケーション論		2	22,000	○			-	
	システム・ダイナミクス論		2	22,000	○			-	
<b>環境経営科目群</b>									
1・2年次	環境法総論		2	22,000	○			-	
	環境マネジメントシステム論		2	22,000	○			-	
	ライフサイクルアセスメント論		2	22,000	○			-	
	サステナビリティ会計論		2	22,000	○			-	
	省資源・省エネルギー論		2	22,000	○			-	
2年次	持続可能な発展研究2		2	22,000	○			-	
<b>エコプロダクツ科目群</b>									
1・2年次	環境化学物質論		2	22,000	○			-	
	環境材料工学		2	22,000	○			-	
	環境都市計画論		2	22,000	○			-	
	環境配慮設計・プロセス論		2	22,000	○			-	
	地域活性化デザイン論		2	22,000		○		15,000	
	資源循環・リサイクル論		2	22,000	○			-	
<b>環境マネジメント演習</b>									
2年次	特定課題研究演習	4		44,000			-	-	正科生のみ

**備考(正科生のみ)**

- ・ 下位学年の開講科目はどの科目でも履修できます。
- ・ 履修途中の科目は次年度以降の再履修になります。
- ・ 履修1年目の科目(スクーリング科目を除く)の単位を修得できなかった場合、翌年度に同一の学習方法で履修を継続する場合に限り、履修1年目の合格実績を2年目にのみ持ち越すことができます。  
この場合、履修2年目に関しては、授業料を納入する必要はありません。